

事務部長 新任のご挨拶

本年4月1日付けで北見赤十字病院事務部長を拝命しました上野和久でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

私は北見で生まれ、北見で学び、平成1年に北見赤十字病院の事務職員として入職いたしました。平成29年4月より日本赤十字社北海道支部で勤務し、平成31年4月に北見赤十字病院へ赴任。その後、令和3年4月から清水赤十字病院で勤務し、令和5年4月、北見赤十字病院に着任いたしました。

当院は今年、創立から88年を迎えます。長い歴史の積み重ねから現在の病院があるわけですが、これはひとえに地域の医療施設・福祉介護施設、各自治体・各団体そして地域住民のご理解、ご協力があることなのです。あらためて感謝申し上げます。

さて、医療を取り巻く環境は、少子・超高齢社会の到来がすぐ目の前に迫るなか、COVID-19による肺炎が世界中に蔓延し、社会の様々な動きに制限がかかり、経済そして医療体制にも大きな影響を及ぼしました。当院も令和4年度はコロナに関する補助金により、病院収支では黒字計上ですが、医業収支では依然赤字計上であります。当院の財務諸表では、令和4年度末現在で数十億円の累積赤字があり、長期・短期合わせ多額の借入れもございます。しかし、オホーツク圏域における基幹病院として医療の質の向上を図り、地域住民に安心・安全な医療を提供するため、大型医療機器などの整備、広大な当地域においてDXを利用した効率的な遠隔医療の整備、電子カルテの更新など様々な大きな設備投資が必要になります。そのためには、運転資金の確保、そして、安定した経営基盤の確立と盤石化に向け、全職員で経営について考え取り組まなければなりません。

こうした取り組みがひいては患者さんのためであり、地域のためであると強く思います。

すべては患者さんのために、地域のために、そして、職員が末永く勤めたいと思える病院づくりのために、大変微力ではございますが注力して参りたいと思っております。

北見赤十字病院では昨年、念願でありました「患者支援センター」を開設いたしました。オホーツク管内に住む地域住民の方々が、安心して医療を受けられるよう、多職種によるチーム医療で支援させていただく部門です。安全・快適な生活を送られるよう、患者さんの入院前から退院までの総合的なサポートを行います。具体的支援内容は、

- 予定入院される患者さんへの説明や相談
- 対象パス入院の入院前リスク評価
- 退院準備や在宅・療養に係る相談
- がんや脳卒中に係る相談
- セカンドオピニオンについて
- 医療、介護、福祉制度について

など、患者ファーストの医療連携を目的に運用を開始しております。

病院を取り巻く環境はますます厳しさを増しておりますが、地域住民の皆さんが安心してこの地域で暮らせるよう、今後も北海道立北見病院と北見赤十字病院が協力して地域医療の一端を担っていくよう努めてまいります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

事務部長
上野和久



北見日赤・道立北見合同ハートチームの活動と実績

副院長 兼 第一循環器内科部長 齋藤 高彦

2018年に北見赤十字病院と道立北見病院の合同ハートチームが誕生しました。ハートチームは2つの病院のいろいろな職種のスタッフで構成されていて、皆で話し合いながら患者さんにとって一番良い治療をしていきます。ハートチームのこれまでの主な活動をご紹介します。

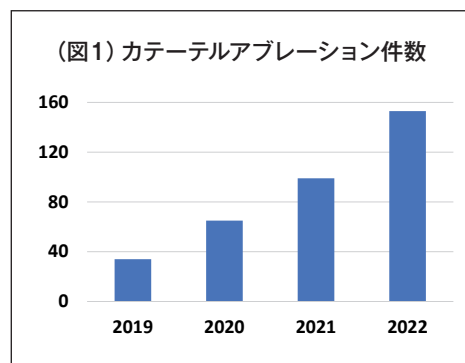
1. カテーテルアブレーション

カテーテルを使って不整脈発作が起きないように目指す治療です。カテーテルアブレーションで治療できる不整脈の代表的なものとして、心房細動があります。心房細動は動悸症状を起こすだけでなく、心不全を起こしたり、脳塞栓症の原因となります。カテーテルアブレーション治療によって、心房細動などの不整脈発作から患者さんが解放されることを目指します。合同ハートチームで行うカテーテルアブレーションの手術件数は年々増えています(図1)。循環器内科と麻酔科の医師、看護師、臨床工学技士、診療放射線技師など多くのスタッフが力を合わせて治療を行っています。



2. 植え込み型除細動器および両室ペーシング機能付き植え込み型除細動器手術

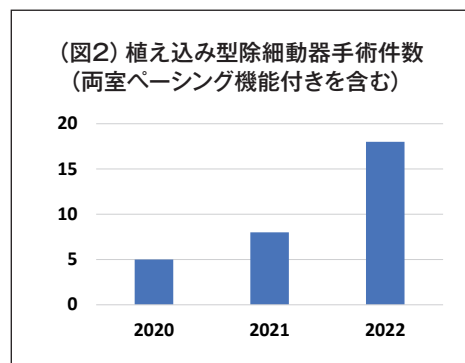
植え込み型除細動器は、心室細動や心室頻拍による突然死を防ぐための循環器の標準治療となっていますが、これまでオホーツク地方では手術ができませんでした。必要な患者さんには手術のため旭川や札幌まで行っていた必要があります。合同ハートチーム活動を積み重ねることにより、2020年から当地でも手術ができるようになり、心機能が低下した心不全に対する治療用の両室ペーシング機能付きの植え込み型除細動器手術も2021年から行っています(図2)。より地域完結型医療が進みました。



3. オリジナル心不全手帳

心臓の病気は、治療後も、悪くならないようにうまくつきあっていくことが大切です。心不全患者さんは年々増えており、心不全パンデミックが心配されています。合同ハートチームでは、2022年6月にオリジナルの心不全手帳をつくりました(図3)。

オリジナル心不全手帳は、病気や治療に関すること、運動や栄養などの心不全にまつわる内容と、セルフモニタリングや地域のスタッフとの連携のための記録・連携ノートから構成されています。また、人生会議で活用できるよう、価値観や大切にしたいこと、希望などを記載できるページも作りました。緊急時の対応についても明記しました。心不全は高齢の方に多く、病気の悪化を防ぐために必要な薬や食事の管理が難しいことがあります。そのため、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、管理栄養士などさまざまな職種が関わり、それぞれの知識と技術を活かして、患者さんの退院後の生活や自己管理をサポートしています。



4. 多職種連携研修会

2017年から、心不全の高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らせるよう、北見市等と共催で地域の医療職や介護職と研修会を行ってきました。2022年は、11月と12月にWebで開催し、ケアマネージャーやヘルパー、訪問看護師、保健師、栄養士など66名が参加してくださいました。在宅支援で困っていることや対応策についての意見交換もでき、大変有意義な時間となりました。今後も地域との連携を続けていきたいと思っています。

これからも、患者さんの生活を循環器医療の面から合同ハートチームが支えています。どうぞよろしくお願いいたします。

(図3) オリジナル心不全手帳
(北見日赤・道立北見作成)

北見赤十字病院
道立北見病院

心不全
記録・連携ノート

シンクワット

NO. _____

病状や体調に随時記入してください

氏名: _____

人生会議(アドバンス・ケア・プランニング)
あなたの気持ちを表現してみよう

環境の変化やそのときの状況によって、気持ち
は変わるものです。消したり加えたり、自由に記
述してみましょう。自分も加えるといでしょう。

あなたが大切にしていることは何ですか?

どのような治療やケアを受けたい、または受けたく
ないですか?

【連携医療機関のご紹介】

オホーツク全域の皆様へ 最先端の眼科医療を身近に快適に

オホーツク眼科 院長 石羽澤 明弘



この度、北見市北進町に眼科クリニックを開設させて頂きました石羽澤明弘（いしばざわあきひろ）です。私は旭川医科大学病院にて、糖尿病網膜症や加齢黄斑変性をはじめとする網膜疾患、白内障、緑内障など幅広い分野で、10年に渡って外来診療・手術・研究・教育を行ってきました。そして、ご縁があり2019年から北見赤十字病院に眼科部長として赴任致しました。日赤病院の多大なるお力添えのもと、ドライアイや小児眼科、緑内障など一般的眼科診療のみならず、難症例の白内障手術や増殖糖尿病網膜症、重症の網膜剥離、眼外傷などの硝子体手術を含む、3年間で3000件以上の手術を行うことができ、オホーツクの眼科の拠点として、地域医療に従事して参りました。

オホーツク眼科では大学や日赤で培った診療レベルをそのままに、より身近に、より快適にをモットーに、最先端の眼科医療を提供致します。具体的には、外来診療と日帰り手術では以下の特長があります。

◎**外来診療**：これまで、糖尿病網膜症や加齢黄斑変性症などの重症度診断には「蛍光眼底造影検査」が必須と考えられておりました。しかし、私が専門として研究を重ねてきた、網膜の断面が見える光干渉断層計（OCT）や、眼底の血流を測定できる光干渉断層血管撮影（OCTA）では、造影剤を用いることがないため安心・安全に検査でき、より詳しく読影することで、正確な診断を可能とします。これにより、日赤で担当していた、抗VEGF抗体の硝子体注射や眼内レーザー治療を当院でもそのまま施行することができます。注射やレーザーはごく短時間で終了し、眼帯も必要なく、そのままご帰宅頂けます。

◎**日帰り白内障手術・日帰り網膜硝子体手術**：通常の白内障手術はもちろん、難易度の高い白内障や、水晶体落下、眼内レンズ脱臼に対する手術にも対応します。白内障手術では保険診療内でも最新の眼内レンズ（焦点深度拡張レンズや乱視矯正レンズなど）を用いて、患者様の満足度向上に努めます。

一方、網膜剥離や糖尿病網膜症、網膜前膜や黄斑円孔といった、網膜硝子体手術も日帰りで可能です（術後自宅で体位制限をお願いすることがあります）。更に当院では、55インチの大画面モニターで4Kの立体画像を見ながら手術を行う「3Dヘッズアップ手術」を標準的に採用しております。強拡大した映像によっ

て、精密な手術が可能であり、乱視軸などを画面に表示するデジタルアシストにより、正確な眼内レンズ固定ができる次世代の手術です。これにより手術顕微鏡の照度を極端に暗くしても、映像はデジタル加工で明るくして手術できるため、患者様の手術中のまぶしさ、光障害を大きく減らすことができます。ヘッズアップ手術をスムーズに行うには十分なトレーニングが必要ですが、日赤時代に1000件以上の実績があることから、当院では初期導入ができました。また、手術に不安を感じる方は、低濃度笑気麻酔を用いてリラックスして手術を受けることができます。

更に「オホーツク全域に」を実現するため、手術翌日の診察に往復が困難な方に、格安で宿泊を提供できる提携ホテルを用意させて頂きました。利便性をより向上して、地域のより多くの患者様に最先端の手術を受けて頂きたいと考えております。

上記のように、出来るだけ日赤での診療を引き継ぎ、更に高めての提供を行いたいと存じておりますが、例えば認知症や小児などでどうしても局所麻酔での手術が困難な方などは、日赤での全身麻酔での手術が必要です。また、全身精査や他科領域の疾患が考慮されるケースでも、日赤病院との連携が最重要と考えます。更に私の専門外や特殊検査機器が必要な場合は、最初から直接大学病院への紹介を行い、オホーツク地域の眼科医療がよりスムーズに回るように努めて参ります。

地域の先生方におかれましては、日赤時代を含め、多くの患者様をご紹介頂きました。また、専門のご加療を頂いておりますことにも、多大なる感謝を申し上げます。若輩者ではございますが、オホーツク地域に情熱と誠意ある眼科医療を提供できるよう、邁進していく所存です。今後とも何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ホームページはこちらから▶



オホーツク眼科
Okhotsk Eye Clinic



医師着任のお知らせ



脳神経外科医師
真田 隆広



内科医師
吉村 大



内科医師
木村 美月



内科医師
野島 慎悟



内科医師
涌井 理之



消化器内科医師
吉河 歩



消化器内科医師
菅 彩花



消化器内科医師
船橋 咲乃



循環器内科医師
玉野 賢人



循環器内科医師
石田 健太



第二外科副部長
河合 典子



外科医師
西津 錬



外科医師
中谷 匠



第二小児科部長
安藤 明子



小児科医師
高橋 和樹



小児科医師
山本 凌輔



産婦人科医師
堀 清貴



産婦人科医師
川畑 龍暉



第一整形外科副部長
岡安 浩宜



整形外科医師
見田 貴弘



神経精神科医師
古俣 皓涼



皮膚科医師
小林 孝弘



泌尿器科医師
牧野 将悟



眼科医師
瀧澤 嘉孝



眼科医師
井出 良輔



耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師
藤原 智貴



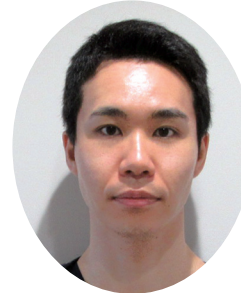
耳鼻咽喉科・頭頸部外科医師
宮越 薫



麻酔科医師
高橋 友紀子



麻酔科医師
日下部 奎仁



麻酔科医師
田中 亮圭



麻酔科医師
多田 真梨恵



第三歯科口腔外科部長
柴山 尚大



第二内科副部長
小野寺 俊幸



麻酔科医師
西村 実夫



臨床研修医
石川 友香



臨床研修医
川原 潤也



臨床研修医
新谷 亮介



臨床研修医
末永 大河



臨床研修医
谷口 雄一郎



臨床研修医
橋本 留佳



臨床研修医
半谷 将人



臨床研修医
藤村 啓輔



臨床研修医
宮崎 航佑



臨床研修医
吉田 智博



臨床研修医
中村 元泰

外来受付のご案内

受付時間

午前8:00～11:00
午後1:00～3:00

☆初めての診察に紹介状が必要な診療科(完全予約) ☆：紹介状をお持ちの方のみの受付 ー：手術・検査等

曜 日 科 名	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内 科	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー
消化器内科・腫瘍内科	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー
整 形 外 科	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー
泌 尿 器 科	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー
眼 科	☆	ー	☆	ー	ー	ー	☆	ー	☆	ー
頭頸部・耳鼻咽喉科	☆	学童外来	☆	ー	☆	ー	ー	ー	☆	学童外来
放 射 線 科	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー	☆	ー
歯 科 口 腔 外 科	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆	☆
ペインクリニック内科	☆	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	ー	☆
緩 和 ケ ア 内 科	☆	ー	☆	ー	ー	ー	☆	ー	☆	ー

★緩和ケア内科の受診は、当院受診中の方のみとさせていただきます。

★当日、予約無く紹介状を持参された場合、待ち時間が長くなることから、紹介状を書いて頂いた病院から北見赤十字病院の「地域連携課」へ連絡し、受診予約の手続きを行って下さい。

事前予約について

紹介状を持参される患者さんにつきましては、患者さんの受診希望日時を事前にFAXにて予約診療のお申し込みいただきますと、診察当日、待ち時間が短縮されます。ぜひご利用願います。(ただし、急患の場合は各科へ直接連絡願います。)

○紹介状をお持ちでなくても診察可能な診療科

○：受付しています ー：手術・検査等

曜 日 科 名	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循 環 器 内 科	「予約」が必要となります。(完全予約)									
神 経 精 神 科	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー
	"他院に同じ症状で現在通院中"の方のみ「紹介状」が必要となります。(完全予約)									
小 児 科	○	専門外来	○	専門外来	○	専門外来	○	1ヶ月健診・予防接種	○	専門外来
外 科	"他院に同じ症状で現在通院中"の方のみ地域連携課を通して予約が必要(完全予約)									
形 成 外 科	ー	○	ー	ー	ー	○	○	ー	ー	○
脳 神 経 外 科	○	ー	○	ー	○	ー	ー	ー	○	ー
皮 膚 科	○	○	○	ー	○	○	○	○	○	ー
産 科	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー
婦 人 科	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー	○	ー

●専門外来、学童外来、1ヶ月健診、予防接種は事前に予約が必要となります。

○診療時間は8:30からとなっております。診療科により異なりますのでご了承ください。

○土曜日・日曜日・国民の祝日・年末年始(12/29～1/3)・日本赤十字社創立記念日(5/1)は休診いたします。

○診療受付・診療案内は、電話(☎0157-24-3115)もしくは当院ホームページ(<https://www.kitami.jrc.or.jp>)からご確認ください。

***緊急時は紹介状が必要な科を含め、全ての科で対応させていただきます。**

北見赤十字病院 診療一覧表

※都合により担当医が変更になる場合があります。

2023年5月1日現在

診療科			月	火	水	木	金
内科	午前		永嶋 佐藤	橋口 大谷 涌井（隔週）	吉田（茂） 吉村 野島	永嶋 大谷 木村	北大血液内科 吉村 橋口
			島田（月1）	島田（月1） 北大／安田（隔週） 北大神経内科（月2）	（昭和和大出張医） 北大腎内（月2）	（昭和和大出張医） 膠原病（古川）（月1） 北大腎内（月1）	（昭和和大出張医） 膠原病（藤枝）（月1） 北大腎内（月1）
			神経内科（月3）		北大腎内（月2）	膠原病（古川）（月1）	北大腎内（月1）
			検査・処置・急病診療のみ				
	午後						
消化器内科・ 腫瘍内科	午前		水田 小田切 松田	江平 中村 菅	吉河 船橋	江平 小田切 菅	吉河 中村 松田
	午後			腫瘍内科（吉河）		肝臓外来（中村）	
循環器内科	午前		斉藤（新患） 小野	徳原（新患） 石田	斉藤（新患） 玉野	小野（新患） 徳原	徳原（新患）
	午後		ペースメーカー外来		宮本		
神経精神科	午前	新患（再来）	早坂	嶋田	大江	古侯	古侯
		再来	早坂 大江 古侯	嶋田 早坂 古侯	※もの忘れ外来は随時対応		嶋田 早坂 大江 古侯
	午後		予約・急患診療のみ				
小児科	午前	一般	加藤 菅沼	安藤 菅沼	加藤 安藤	加藤（1～2週）板橋（3～5週） 高橋（予防接種）	安藤 菅沼
		特殊	発達 安藤	神経 加藤		慢性 山本	慢性 松園
	午後	一般	山本	加藤	松園	高橋	板橋
		特殊	内分泌 伊藤 心臓・慢性 板橋 慢性 佐藤	乳児健診 板橋 乳児健診 松園	内分泌 伊藤 腎臓・慢性 菅沼	予防接種・シナジス 山本・松園 1ヶ月健診 三河・山本 慢性 高橋	心工コー 板橋 慢性 菅沼 神経・慢性 加藤 発達 三河
外科	午前	新患 再来 専門外来	京極 河合	大場・榑崎 榑崎	河合 新関	桐山（琴） 京極	新関・鈴木 鈴木 呼吸器外科：新関
	午後	再来	中谷・河合	大場・榑崎	新関・西津	京極・桐山（琴）	鈴木 中川 奥原 岡安
整形外科	午前		菅原 中川 見田	菅原 奥原 岡安	岡安 奥原 見田	見田 中川	中川 奥原 岡安
形成外科	午後		予約検査・手術	3ヶ月児股脱健診・手術	手術	手術	予約検査・手術
	午前		手術	手術	手術	江平 渡邊	手術 江平（予約のみ）
脳神経外科	午後		江平 多田	手術	江平 多田	渡邊（予約のみ）	江平 多田
	午前	新患（再来）	鈴木（新患）第1・3・5 頭痛外来 第2・4	真田	タッカー	急患診療のみ （旭医出張医） （月1）	藤川
皮膚科	午後	再来	木村	鈴木	鈴木		高杉
	午後		急患診療のみ				
泌尿器科	午前		飯沼 小林	飯沼 小林	飯沼 小林	飯沼 小林	飯沼 小林
	午後		飯沼 小林	手術／フットケア外来	飯沼 小林	飯沼 小林	手術
産婦人科	午前		石川 宮内 北 牧野	宮内 石川 北 牧野	石川 宮内 北	宮内 北 出張医師（第1・3） 牧野	牧野 石川 北 宮内
	午後		検査 北 齋藤 川畑	手術 根岸 堀 北	手術 水沼 川畑 根岸	手術 北 堀 齋藤	検査 根岸 齋藤 堀
眼科	午前	婦人科	齋藤 川畑	堀 北	川畑 根岸	北 堀 齋藤	齋藤 堀
	午後	産科	手術	担当医 担当医	手術	担当医 担当医	手術
耳鼻咽喉科	午後	産科	手術	検査・母親学級	手術	1ヶ月健診・検査	手術
	午後		瀧澤（検査・処置） 井手	瀧澤 井手	瀧澤（検査・処置） 井手	瀧澤 井手	瀧澤 井手（検査・処置）
頭頸部・ 耳鼻咽喉科	午後		井手（検査・処置）		井手（検査・処置）	出張医（第2除く） 瀧澤（検査・処置）	瀧澤（検査・処置） 井手
	午後		和田 石田 宮越	和田 宮越 藤原	石田 宮越 藤原	手術	和田 石田 藤原
放射線科	午後		予約診療	手術	手術	手術	予約診療
	午前	新患 再来	有本・山崎・丁子 有本・山崎・丁子	有本・山崎・丁子 有本・山崎・丁子	有本・山崎・松澤（徹）・丁子 有本・山崎・丁子	有本・山崎・丁子 有本・山崎・丁子 リニアック治療中の患者診療	有本・山崎・松澤（桂）・丁子 有本・山崎・丁子 リニアック治療中の患者診療
麻酔科	午後		入院患者の新患・急患診療のみ				
	午前（術前診察）		津野	多田 小北	小北	村山	高橋
ペインクリニック内科	午後		リスク評価は前日の診療時間内までに依頼書と予約が必要				
	午後		荒川				荒川
緩和ケア内科	午前（予約制）		大野	前野	前野	往診	大野
	午後（予約制）			前野	前野	往診	大野
歯科口腔外科	午前		辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 （手術） （口腔保健センター）	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 （手術）
			辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山 （手術） （口腔保健センター）	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 （手術）
	午後		辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山 （手術） （口腔保健センター）	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 （手術）
			辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山 （手術）	辻 阿部 柴山 （手術） （口腔保健センター）	辻 阿部 柴山	辻 阿部 柴山 （手術）

医師の退職のお知らせ

佐藤 広崇	医師	脳神経外科	2月28日	目谷 勇貴	医師	眼科	3月31日
一条 昌裕	医師	内科	3月31日	湯浅 諒汰	医師	頭頸部・耳鼻咽喉科	3月31日
高橋 知希	医師	内科	3月31日	東口 隆	医師	第一麻酔科部長	3月31日
八木澤 允貴	医師	腫瘍内科副部長	3月31日	伊原 彩季	医師	第三麻酔科副部長	3月31日
吹野 良	医師	消化器内科	3月31日	丹保 彩	医師	麻酔科	3月31日
加藤 茜	医師	消化器内科	3月31日	森 結子	医師	麻酔科	3月31日
藤畑 堅大	医師	消化器内科	3月31日	金高 弘典	医師	麻酔科	3月31日
勝山 亮一	医師	第四循環器内科部長	3月31日	佐藤 太貴	医師	内科	4月10日
中村 祐哉	医師	循環器内科	3月31日	石羽澤 明弘	医師	眼科部長	4月30日
上村 志臣	医師	第一外科副部長	3月31日	吉田 知恵	医師	内科医師	5月10日
桐山 亜斗夢	医師	外科	3月31日	棚橋 振一郎	医師	第一麻酔科副部長	5月31日
大塚 将平	医師	外科	3月31日	水田 隆誠	医師	循環器内科	5月31日
白石 春生	医師	小児科	3月31日	武田 海希	臨床研修医		3月31日
東 悠太	医師	小児科	3月31日	山田 豪	臨床研修医		3月31日
山下 真祐子	医師	産婦人科	3月31日	堀内 功久	臨床研修医		3月31日
足立 岳貴	医師	産婦人科	3月31日	鈴木 勇太	臨床研修医		3月31日
萱場 幸太郎	医師	整形外科	3月31日	森長 篤史	臨床研修医		3月31日
市原 一矢	医師	整形外科	3月31日	南 香穂	臨床研修医		3月31日
中島 大輔	医師	整形外科	3月31日	松本 紘弥	臨床研修医		3月31日
吉本 磨央	医師	神経精神科	3月31日	濱川 雄輝	臨床研修医		3月31日
林 圭	医師	皮膚科	3月31日	中村 輔	臨床研修医		3月31日
舘岡 穰	医師	泌尿器科	3月31日	村木 勇	臨床研修医		3月31日
今野 杏美	医師	眼科	3月31日	更科 武讓	臨床研修医		3月31日

北見赤十字病院 患者支援センター

北見市北6条東2丁目1番地 <https://www.kitami.jrc.or.jp>

☆地域連携課

TEL.0120-018-299 FAX.0120-018-599

【受付時間：月曜日～金曜日 午前8：30～午後4：00】

電話・FAXの混雑予想	8：30 ▼ 11：00	11：00 ▼ 15：00	15：00 ▼ 16：00
	月曜日・休日明け		
	 大変混雑が予想されます	 混雑が予想されます	 大変混雑が予想されます
	 混雑が予想されます	 比較的混雑しないと予想されます	 大変混雑が予想されます
	火・水 木・金		

予約対応中、また通信中のため繋がらない場合がございます。
恐れ入りますが、しばらく経ってからお掛け直してください。

☆患者支援課

代 表 TEL.0157-24-3115
ダイヤルイン TEL.0157-26-9643

☆がん相談支援センター ダイヤルイン TEL.0157-26-9613